

夏休みが終わり、「学校が楽しい」「友だちに会えるのがうれしい」と思う子もい れば、学校へ行くことに不安を感じる子も少なくありません。

夏休み明けで生活リズムが切り替わり、気が張りやすくいつもよりエネルギーが 必要になるいま、子どもたちのこころとからだのケアが特に必要な時期です。

市では、中・義務教育学校と、一部の小学校に通う皆さんが「自分のクラスに入 りづらいな」と思ったとき、落ち着いた空間で自分に合ったペースで学習・生活が できる環境を学校内に「校内フリースクール」として開設しています。

学校へ行くことに不安を感じるとき、「一度落ちつくための場所がある」という選 択肢を知っているだけでも、こころのお守りになるのではないでしょうか。

元気がでないとき、不安なとき、一人で悩まず、相談してくださいね。



不安や悩みがあるときは、 で悩まず、いつでもすぐ相談してください



- 24 時間子供 SOS ダイヤル [通話料無料]
- 笠間市家庭児童相談室 [相談無料]

すべてのこどもが、家庭において心身ともに健やかに 育てられるよう、専門の相談員が、こども本人・保護者 などの相談を受けます。



ISNS などでの 相談はこちら (文部科学省ホームページ)

TEL.0120-0-78310

- 相談日 月~金曜午前9時~午後5時※祝日・年末年始を除く
- 場 所 地域医療センターかさま内 家庭児童相談室(笠間市南友部 1966-1)
- 電話 0296-70-5411(直通)

校内フリースクール

校内フリースクールでは、特に時間割を作成し ていません。

児童・生徒自身が自主学習をしたり、友達と協 力して学習に取り組んだり、自分のペースで多様 な学びを進めることができます。



■ 学習活動や体験活動

教育支援室「ここから」に所属する支援員などが常駐スタッフとなり、個々の才能や能力に応じて、 それぞれの可能性を伸ばせるよう日々の活動を見守っています。

学校と連携した支援

スタッフとして支援員や心理士を配置しているため、担任の先生だけでなく、スクールカウンセラー やスクールソーシャルワーカーとも連携し、組織的な支援体制をとっています。

■ 学校での取り組み

- (1) 安心して通学できる居場所の提供
- (2) 学習支援と学級復帰支援
 - 教室で朝の出迎え、帰りの見送りなど、通うことへの喜びを味わわせる
 - ●1人1台端末を用いた、自分の学年やクラスをオンラインでつなぐ学習と自主学習のサポート
 - ●給食や清掃活動
 - ●定期テストなどの受験(その結果を成績に反映)
- (3) 学校教員との連絡・調整
- (4) 不登校解消へ向けた児童・生徒・保護者との連絡・調整
 - SC や SSW によるカウンセリング



利用情報

開設場所 市内中・義務教育学校 全6校、笠間小学校

対 象 者)その学校に在籍する児童・生徒のうち、校内フリースクールへの通級を希望する者

実 施 日 学校授業日

利用時間)午前8時30分~午後3時

支援体制 校内フリースクール支援員 各校常時 1 人体制

そ の 他 ● 通級するための費用は一切かかりません。

- ●「校内フリースクール」に通級した日は出席となります。
- 給食を申し込んでいる方は、「校内フリースクール」で昼食がとれます。 ※給食を申し込んでいない場合は各自昼食をご持参ください。
- ●「校内フリースクール」を利用しながら自分のクラスや教育支援室「ここから」に 登校することもできます。



